



花博記念公園鶴見緑地観察会

日 時 : 2024年(令和6年)1月26日(金) 曇り

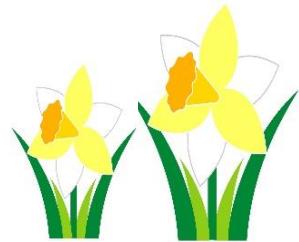
集合場所 : 大阪メトロ長堀鶴見緑地線鶴見緑地駅改札口

参 加 者 : 17人・欠席6人, 講座生3人の参加

内 容 : 鶴見緑地の野鳥観察や冬の公園の自然を楽しむ

担 当 者 : 加藤 涼子・大東 齢子

製 作 者 : 宮澤 文子



講座生も交えて全員集合



今日の案内を担当しまーす



講座生です、宜しくお願いしまーす



まず望遠鏡の使い方を習いました



北風にも負けず、大池で野鳥観察（オナガガモ・オオバン・ユリカモメ）

【この大池で見られる野鳥たち】

花博記念公園鶴見

ブリ <i>ficollis</i>	カイツブリ科	コサギ <i>Egretta garzetta</i>	サギ科	アオサギ <i>Ardea cinerea</i>	サギ科	カワウ <i>Phalacrocorax carbo</i>	ウ科	ヒドリガモ <i>Anas penelope</i>	カモ科	
繁殖地 冬 春 夏 秋 冬		繁殖地 冬 春 夏 秋 冬		繁殖地 冬 春 夏 秋 冬		繁殖地 冬 春 夏 秋 冬		繁殖地 冬 春 夏 秋 冬		
<p>各種の干潟、川、水田に生息する。くちばしと脚が黒く、翅は黄色。水中たりして魚を捕まる。グダと鳴く。</p>										
<p>春 ● 夏 ● 秋 ● 冬 ●</p>										
オナガガモ <i>Anas acuta</i>	カモ科	コガモ <i>Anas crecca</i>	カモ科	ホシハジロ <i>Aythya ferina</i>	カモ科	ユリカモメ <i>Larus ridibundus</i>	カモメ科	キンクロハジロ <i>Aythya fuligula</i>	カモ科	
全長37cm、翼53cm。冬 から春にかけて北海道に 渡り、頭と背は茶褐色で 首の前部が白色、胸は全身 が褐色のままで横模様。逆立 ちをして水草を食べる。 ビリビリッと鳴く。		全長37.5cm。一部は北海 道に渡る。頭と背は茶褐色で 首の後部は白色。胸は全身 が茶褐色。翅は目立つ。草の実 を食べる。		全長45cm。北海道で少數 が繁殖するが、多くは冬鳥 として湖や池に渡来る。 頭は頭から首にかけて茶褐色 で、頸は全身褐色。潜って 水草を食べる。		全長39cm。主に本州中部 以北で繁殖する。広い湖や 沼池に住み、潜て水草や 昆蟲をとらうとする。水面で は尾を下げる姿勢を取り、 ぐびを前に動かして泳ぐ。 クイナ科の中では最大。		全長40cm。冬鳥として北海 道に渡来する。夏羽は頭 が黒く、冬羽は白(?)の後に 黒(?)斑ができる。夜は海上 で飛ぶが、朝になると川 をさかのぼる個体が多く見 られる。		全長40cm。多くは冬鳥とし て池や川に渡来る。頭は 腹面から背面部で黒が タリミ色。翅は褐色、水 中に首を突っ込んで逆立ち をして藻類を食べる。 ピューと鳴く。
春 ● 夏 ● 秋 ● 冬 ●		春 ● 夏 ● 秋 ● 冬 ●		春 ● 夏 ● 秋 ● 冬 ●		春 ● 夏 ● 秋 ● 冬 ●		春 ● 夏 ● 秋 ● 冬 ●		
<p>● 寄贈 大阪鶴見ロータリークラブ創立30周年記念 ●</p>										





皆さん、見えますか？さて、なんという鳥でしょう？





西アジアレストハウスにて昼食タイム



寒空に鮮やかに咲く花たち



ロウバイ

ボケ



タンポポ



サザンカ





ネイチャーゲーム
『ノアの箱舟』
ゼスチャー鳴き声で
生き物表現、仲間を見つけてノアの箱舟へ
トンボ・ラッコ。ゾウ
????・????



大東さん「メキシコラクウショウ」のインターPRIテーション



平岡さん「カクレミノ」のインターPRIテーション



寒い中

お疲れ様でした

今日は早めに終了







